

第2回カーボンニュートラル共創シンポジウム

－脱炭素を加速する為に、今何が必要か？－

中部地方は、豊かな自然に恵まれかつ世界有数の産業集積地でもあり、カーボンニュートラル社会実現に対する我が国の縮図とも言えます。一社）中部経済連合会と東海・信州 国立大学連携プラットフォーム（C²-FRONTS）の主催で、「第2回カーボンニュートラル共創シンポジウム」を開催します。カーボンニュートラルに関するグローバルな状況を捉えつつ、当地域で何をどのように進めていくべきか、意見・情報交換の場を提供します。

[日時]

2024. 7. 9 [火] 14:00～17:00

[会場]

名古屋大学東山キャンパス

ES総合館ESホール

 [オンライン併用 (Zoomウェビナー)]

[申し込み]

対象：カーボンニュートラルにご関心のある
企業、自治体、大学等の関係者

受付フォームから
お申し込みください。



<https://forms.gle/rpGVPMjfmJqTMyzq6>

[締め切り]

2024. 7. 4 [木] ※先着順

定員：会場参加200名・zoom500名

参加費
無料

[お問い合わせ]

東海国立大学機構 カarbonニュートラル推進室

E-mail：net-zero@mirai.nagoya-u.ac.jp

[プログラム]

開会 司会：小林 信介 岐阜大学大学院工学研究科 教授

第1部 14:00～14:40

- 主催者挨拶 松尾 清一 C²-FRONTS 代表
水野 明久 中部経済連合会 会長

- 基調講演

『脱炭素社会の実現に向けて～ともに挑み、ともに実る～』

牛窪 恭彦 みずほフィナンシャルグループ執行役グループCSuO

第2部 14:50～16:30

- パネルディスカッション

『C²-FRONTSが提案するカーボンニュートラルへのチャレンジ
～技術革新で、新たな連携で～』

モデレーター：則永 行庸 名古屋大学未来社会創造機構 教授

パネリスト：若原 昭浩 豊橋技術科学大学 理事・副学長

金子 聡 三重大学 副学長・大学院工学研究科 教授

水谷 洋一 静岡大学 グローバル共創科学部 教授

高島 舞 名古屋大学大学院工学研究科 助教

長谷川 大晃 中部経済産業局 資源エネルギー環境部
資源エネルギー環境課 総合エネルギー広報室長

野中 利幸 東レ株式会社 経営企画室 常任理事

牛窪 恭彦 (基調講演者)

- 閉会挨拶 佐宗 章弘 東海国立大学機構 CN推進室室長 教授

第3部 16:40～17:00

- TOIC (Tokai Open Innovation Complex) 施設見学

17:10～18:30 ポスターセッション・情報交換会

会場：豊田講堂アトリウム (軽食あり(含酒類))